

スタンプシーラー

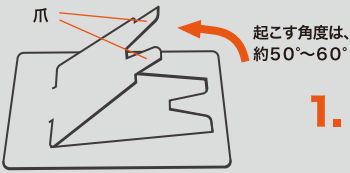
溶断タイプ

型番

NS-80

このたびはシュアスタンプシーラーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

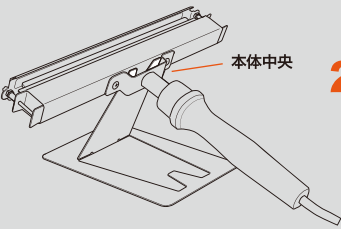
使用方法



爪

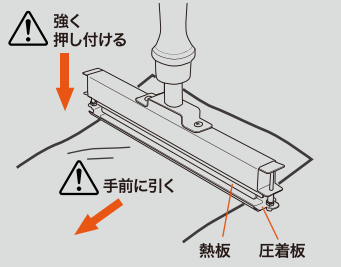
起こす角度は、約50°～60°

1. 付属品のスタンドを組立してください。



本体中央

2. スタンドの爪を本体中央に差し込んでセットし、電源プラグをコンセントに差し込んでください。約5分～10分でご使用可能な温度に達します。



強く押し付ける

手前に引く

熱板

圧着板

ゴム板等の上にシールする素材を用意して置き、本器の把手を握り垂直にし、圧着板のフッ素樹脂シート面を素材の上にセットします。強く押し、そのまま約2～3秒間押し続け、袋を手前に引いてください。

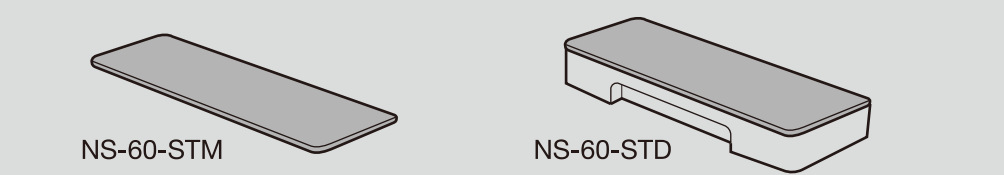
※押さえる時間は素材の材質、厚さにより変わりますので、必ずシールテストを行いながら調整してください。

※シールの溶断面をきれいに強度を上げるためには、別売のスタンプシーラー専用のスタンプ台をご使用ください。

対応材料：
PP、PE、PVC、OPP、
シュリンクフィルム、気泡緩衝材
(プチプチ) など

別売品

スタンプシーラー専用スタンプ台



仕様	
定 格	AC100V-80W 50/60Hz
シール寸法	幅 0.5 × 長さ 205mm
溶着部の温度	約 260℃
寸 法	幅 250 × 奥行 36 × 高さ 225mm
質 量	約 350 g （電源コード含まない）
電 源 コード	約 1.5m
付 属 品	専用スタンド



4 905058 401457

MADE IN CHINA

ケース PET

紙 台紙

より確かなものを……

SURE 7

株式会社 石崎電機製作所

東日本営業所
〒111-0051 東京都台東区蔵前3-5-15 TEL.03-5687-7031

西日本営業所
〒550-0013 大阪市西区新町1-25-7 TEL.06-6541-3893

安全上のご注意

本器を使われる方や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぎ安全に正しくお使いいただくため、ここに掲げる記載事項をよくお読みください。

警告	
 分解禁止	修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理は行わない。また、改造しない。感電・発火、異常動作などによりけがの原因になります。
 必ず行う	異常・故障時にはすぐに使用を中止し、差込プラグを抜く。 ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ・コゲくさい臭いがする。 ・電源コードや差込プラグが、異常に熱い。 などの症状が出たら、すぐに販売店または、お客様ご相談センターへ点検・修理を依頼してください。
 使用禁止	火薬・揮発性引火物、燃えやすい物のあるところでは使用しない。 爆発・火災の原因になります。
 必ず行う	100Vのコンセントを単独で使う。他の機器と併用した分岐コンセントは異常発熱して発火の原因になります。
 水濡れ禁止	水中や水につけたり、水をかけたりしない。漏電やショート・感電の原因になります。
 水濡れ禁止	雨の日は野外にて使用しない。漏電やショート・感電の原因になります。
 接触禁止	子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しない。 やけど・感電・けがの原因になります。
 禁 止	収納時に電源コードを本体に巻き付けない。電源コードに負担がかかり断線し、感電やショートによる火災などの原因になります。

注意	
 使用禁止	本器に定められた使用目的（ビニール袋の溶断など）以外では使用しない。取扱説明書をよくお読み頂き、正しくご使用ください。
 使用禁止	交流100V以外では使用しない。火災・感電・故障の原因になります。
 プラグを抜く	使用時以外は差込プラグを必ずコンセントから抜く。けが、やけど・絶縁劣化による感電・漏電・誤動作・火災の原因になります。
 確 認	差込プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。
 必ず行う	差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜く。 感電・ショート・発火の原因になります。
 禁 止	電源コードや差込プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。
 禁 止	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない。 コードの異常発熱や破損により火災、感電、ショート、けが、やけどの原因になります。
 確 認	差込プラグのほこり等は定期的に拭き取る。 プラグにほこり等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
 濡れ手禁止	濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。 感電・やけどの原因になります。
 確 認	電源コードに足などを引っかけないように注意する。けがや故障の原因になります。
 禁 止	本体部の熱板と圧着板の間に指を挟まない。 やけどやけがの原因になります。
 使用禁止	通電中に本器を激しく動かしたりしない。 やけどやけがの原因になります。
 接触禁止	使用中や使用直後は、高温部（本体部）に触れない。 やけどの原因になります。
 必ず行う	落下などにより本体が破損した場合は、差込プラグを抜いて修理依頼を行う。 感電・やけどの原因になります。
 必ず行う	保管するときは必ず差込プラグをコンセントから抜く。 けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・誤動作・火災の原因になります。
 禁 止	本体を下向きにし、電源コードを吊るしたまま通電しない。必ずスタンドに置いて使用してください。 やけどやけがの原因になります。

お願い	
●	シール作業の前に、必ず同等の袋などでシールテストを行い確認をしてください。 材質・厚さ・重ね枚数によってはシールできない場合もあります。
●	圧着板のフッ素樹脂シート表面は、つねに清潔にしてください。 ゴミ、汚れなどの付着物、傷などがあるときれいにシールができません。
●	圧着板のフッ素樹脂シートは、消耗部品ですので定期的に交換してください。 フッ素樹脂シートが黒くやけたり、穴が開いたときは新品と交換してください。
●	本体は垂直にビニールなどに当て、シールしてください。 本体が傾いていると、シールができない場合があります。
●	シールをしない状態で、長時間通電は絶対にしないでください。 ヒーター部の寿命が短くなり故障の原因になります。